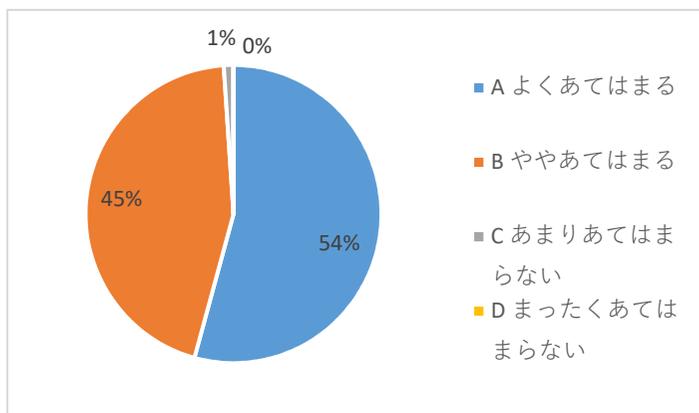
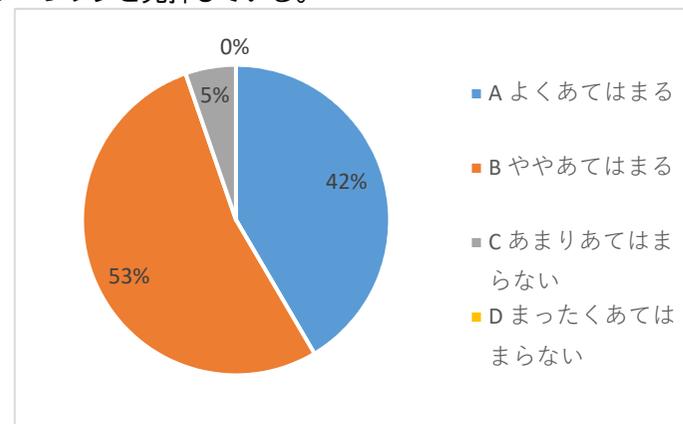


令和3年度 教職員向けアンケート

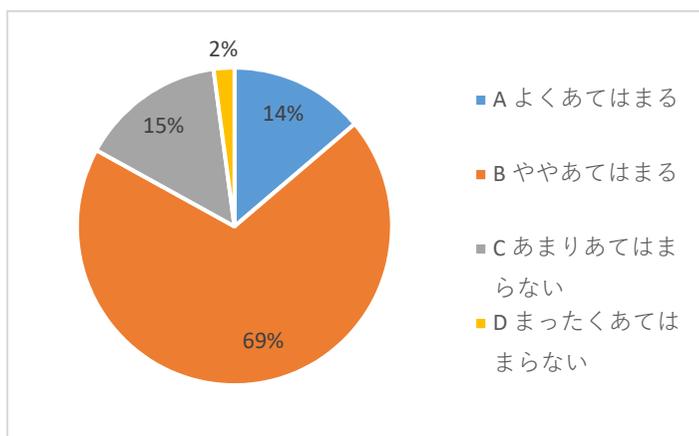
1 学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。



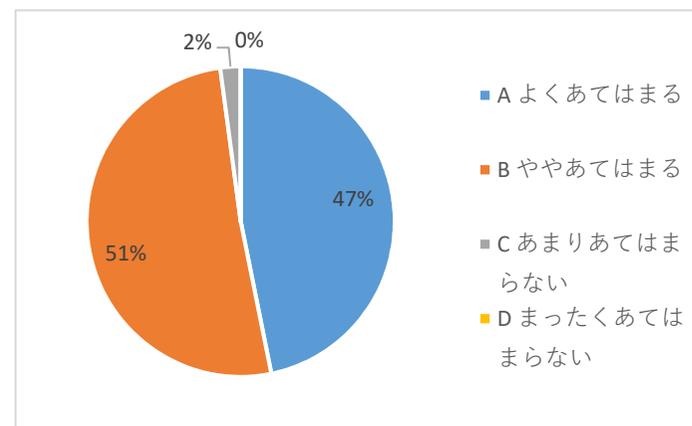
2 校長は、自らの教育理念や学校運営についての考え方を明らかにし、リーダーシップを発揮している。



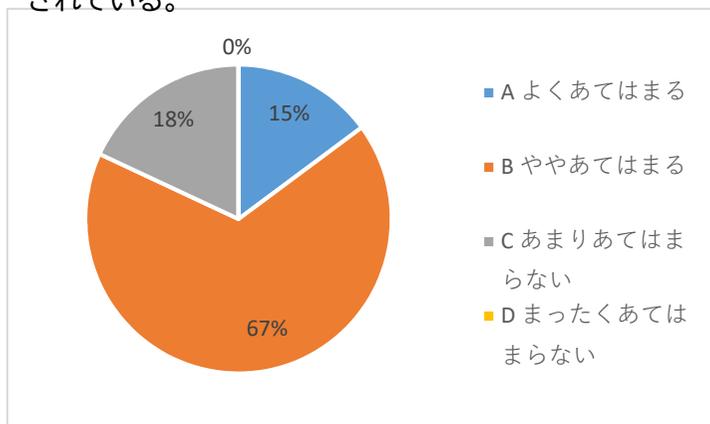
3 学校運営に、教職員の意見が反映されている。



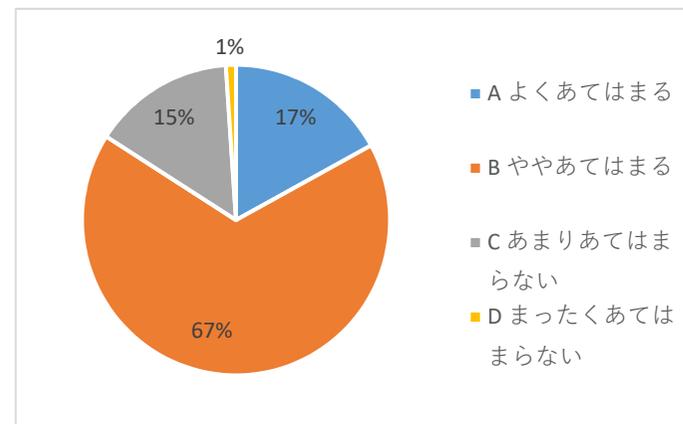
4 教職員は来校者に対して、気持ち良いあいさつや適切な言葉づかいで接している。



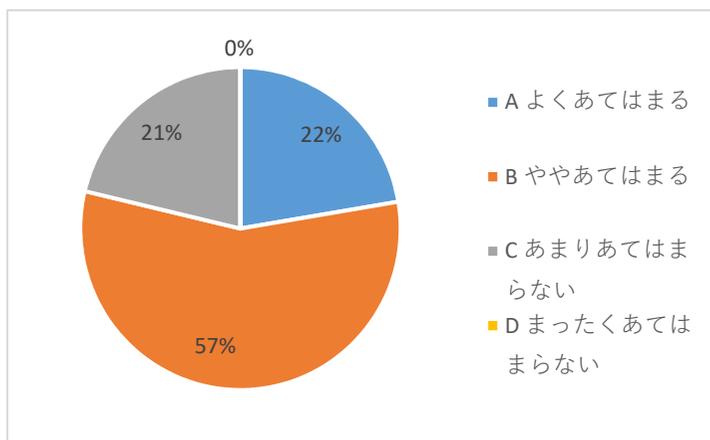
5 教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされている。



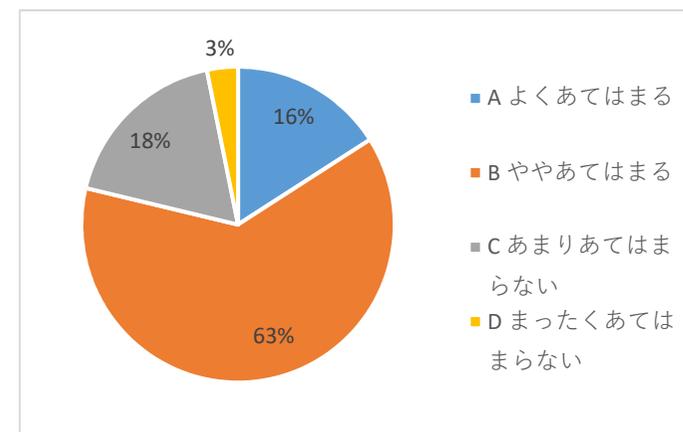
6 各委員会等が適切に設置され、役割を担うことができている。



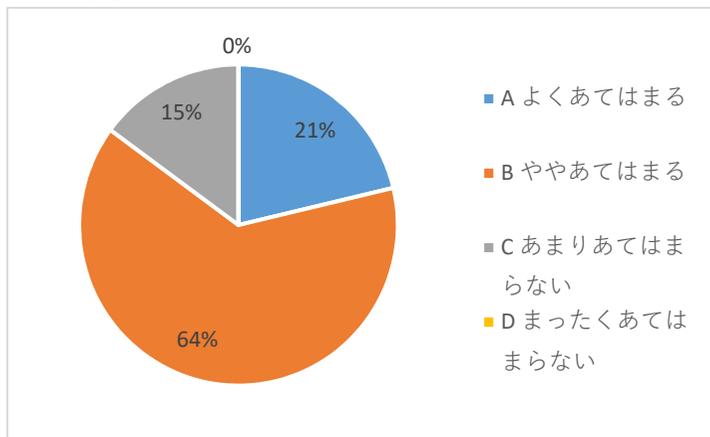
7 職員会議をはじめ部会や学年会が、教職員の意思疎通や意見交換の場として有効に機能している。



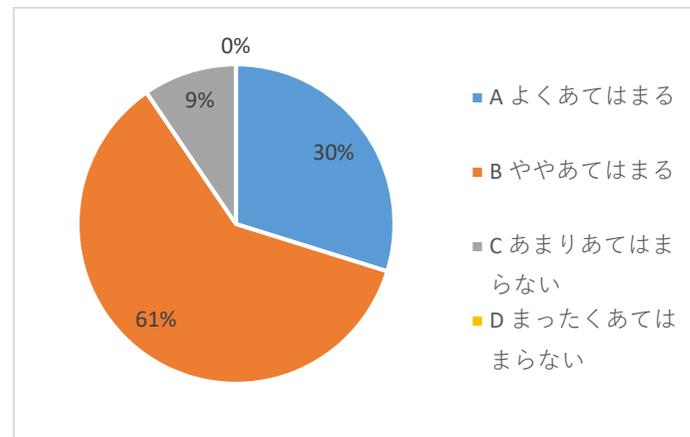
8 業務の効率化を図り、より質の高い教育活動を目指している。



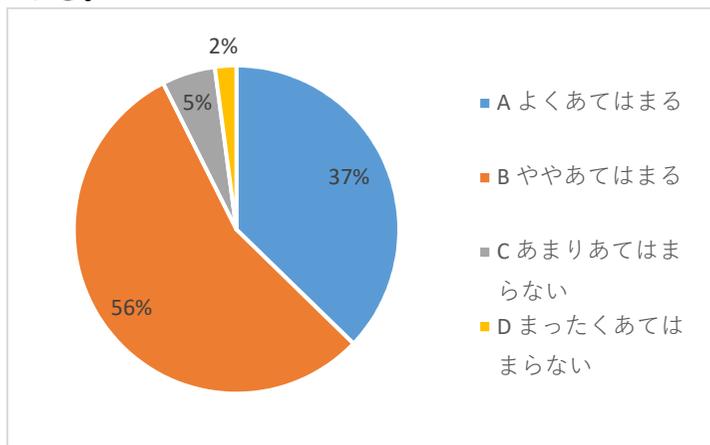
9 教職員間に信頼関係があり、意見を率直に言える環境、雰囲気である。



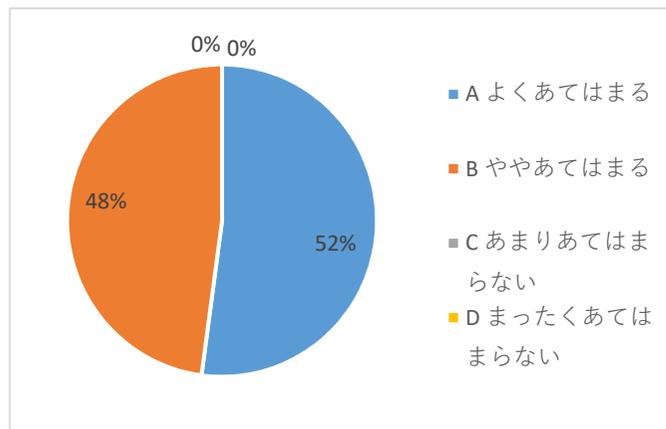
10 事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化されている。



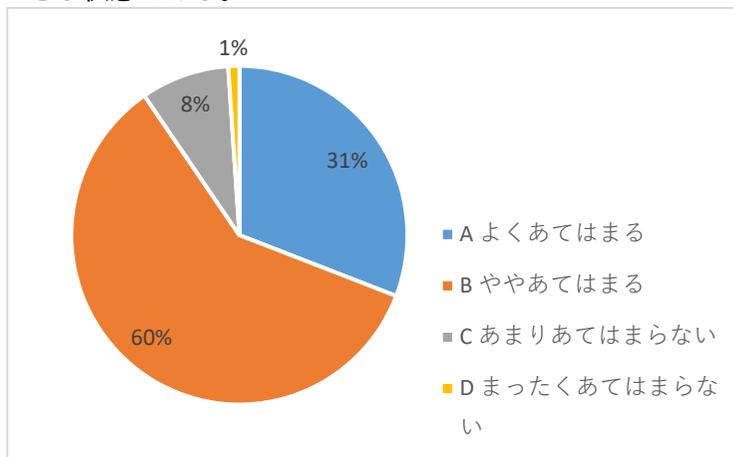
11 学校予算は、一定のルールに基づき、適切に編成・執行されている。



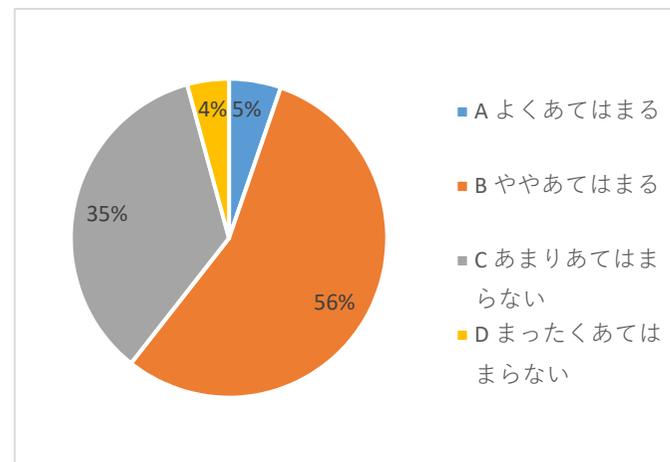
12 個人情報保護の観点から、幼児・児童・生徒の個人情報に関する管理システムが確立している。



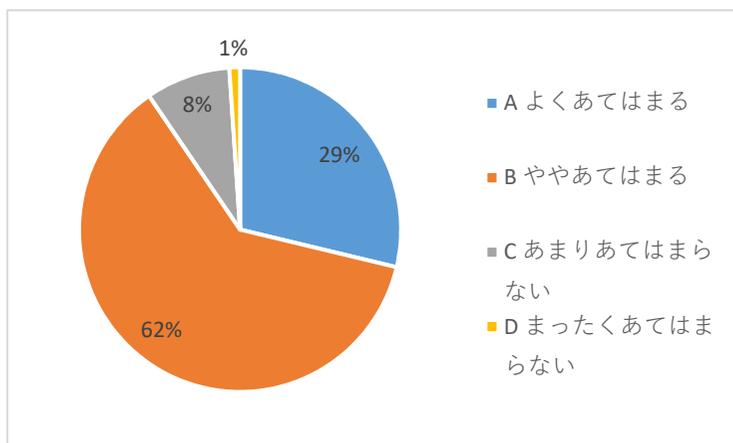
13 施設設備の点検・管理が適切に行われ、安全で円滑に利用できる状態である。



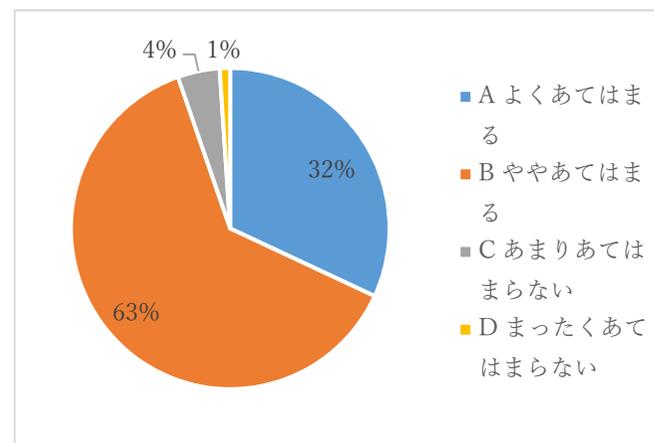
14 教職員はPTA活動に参加している。



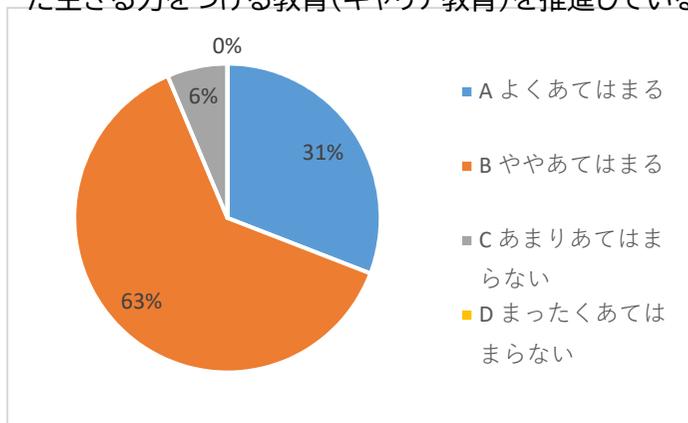
15 各年度の教育計画の作成に当たって、教職員で話し合っている。



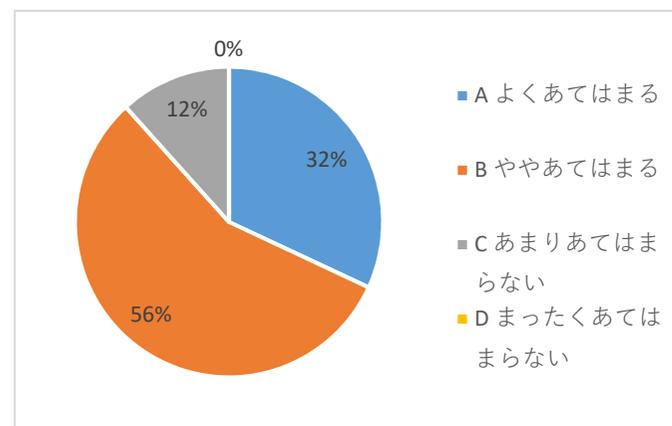
16 学習形態の工夫・改善を行っている。



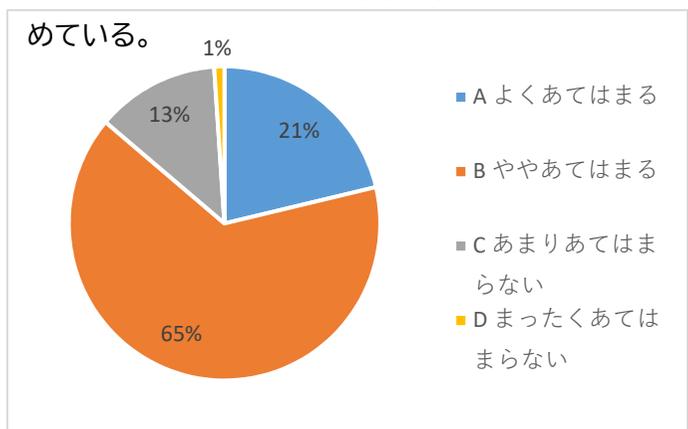
17 学校は児童生徒の発達段階に応じて、自立と社会参加に向けた生きる力をつける教育(キャリア教育)を推進している。



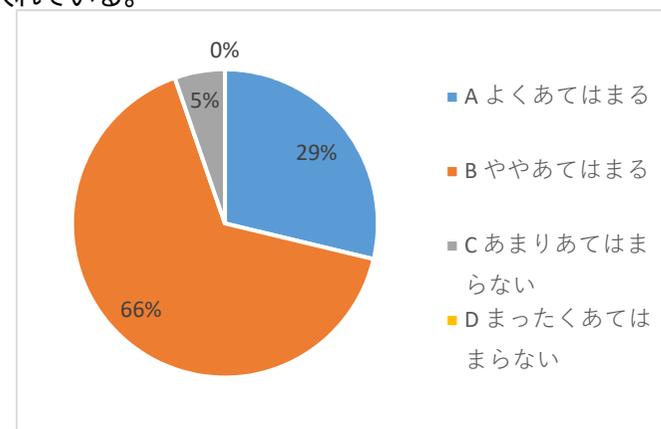
18 学校教育のあらゆる場を通じて、防災教育を行っている。



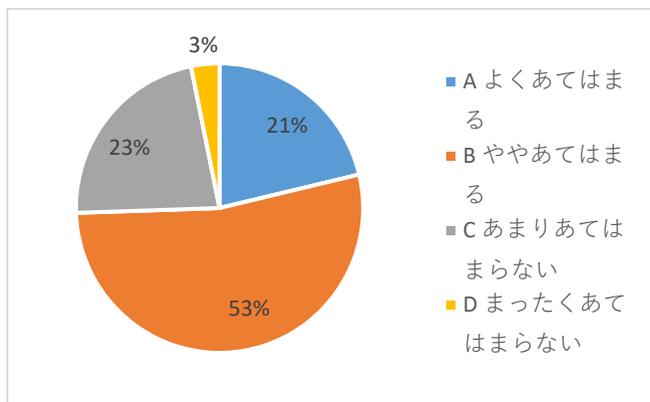
19 目指す学校像に基づいたテーマを設定し研究活動をすすめ、ニーズに基づいた研修を計画し、教職員一人ひとりの専門性を高めている。



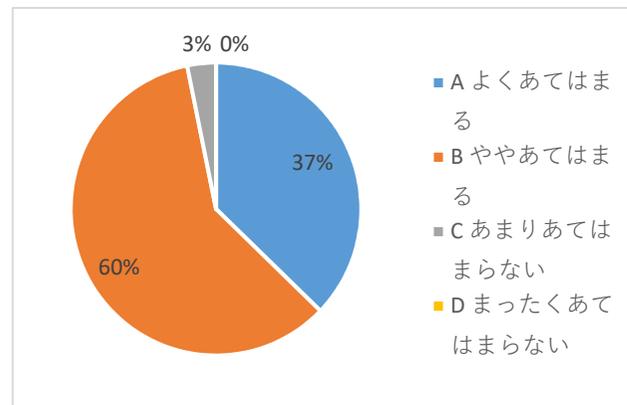
20 学校は、保護者、学校運営協議会等の意見を教育活動に積極的に取り入れている。



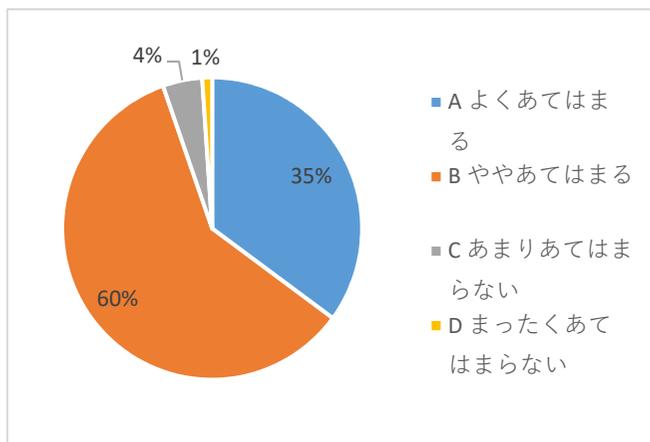
21 教職員は研究授業の討議を活発に行い、授業改善に努めている。



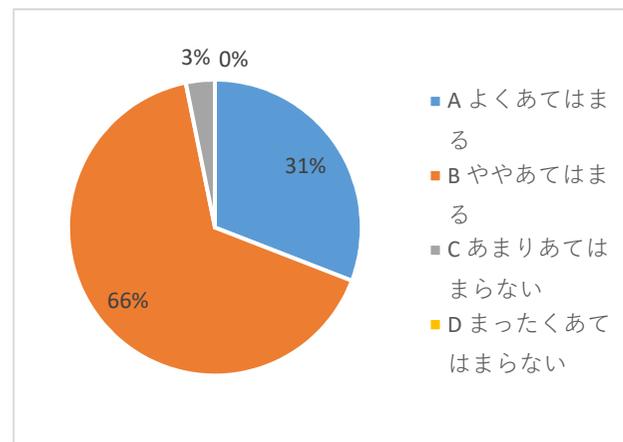
22 教職員は、教育活動全般において、児童生徒の人権を尊重する姿勢で指導を行っている。



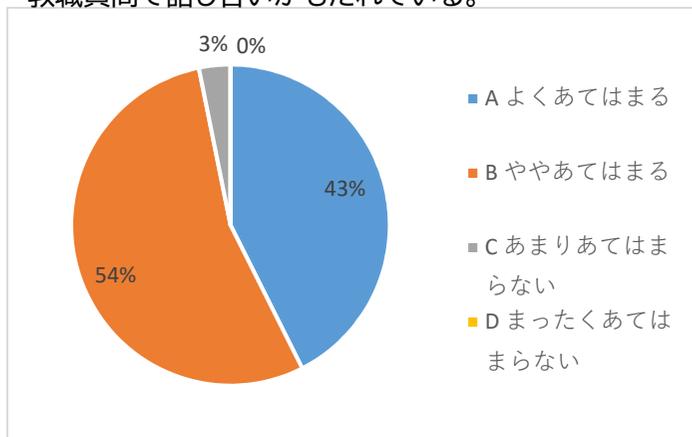
23 学校の諸活動において、安全指導が徹底している。



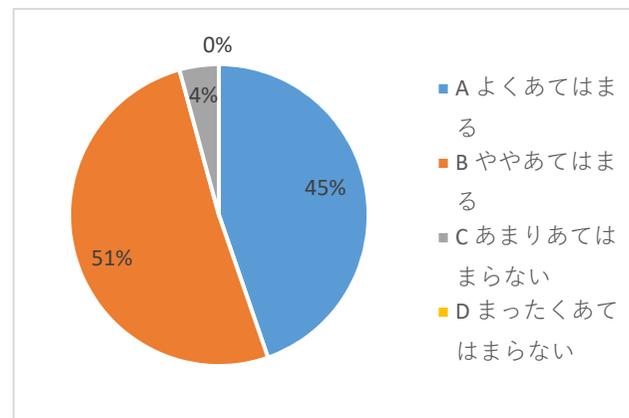
24 教職員は児童生徒に対して適切な言葉がけをしている。



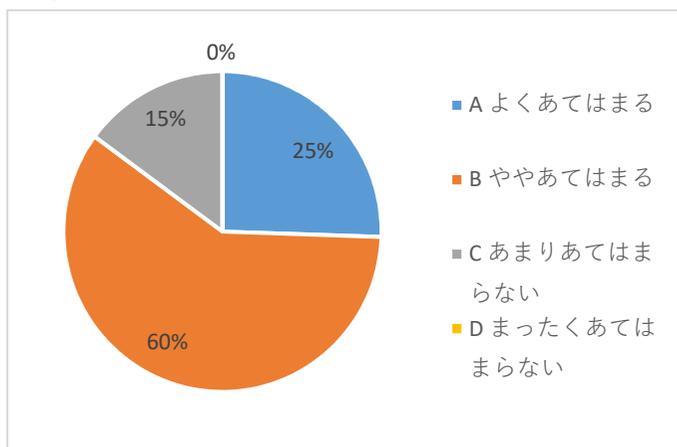
25 指導内容については、幼児・児童・生徒の実態に合うように、教職員間で話し合いがもたれている。



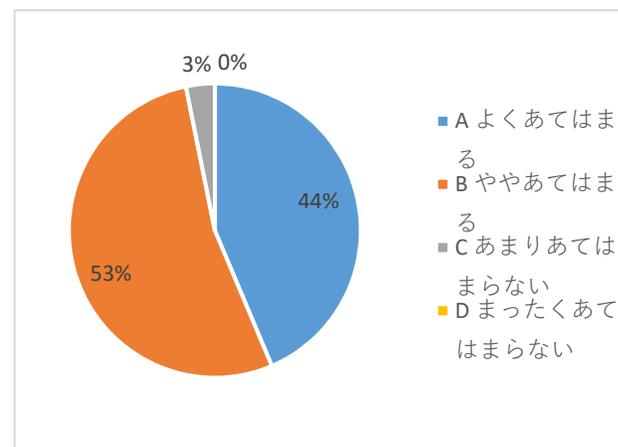
26 教職員は幼児・児童・生徒の意見をよく聞いている。



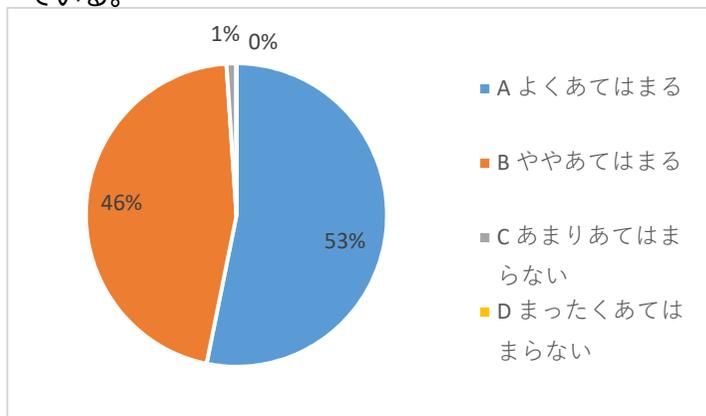
27 児童・生徒が将来の進路や生き方について、考える機会を多く設けている。



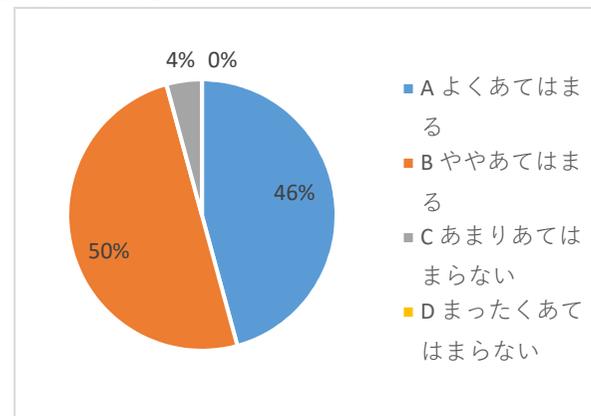
28 いじめ(疑いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。



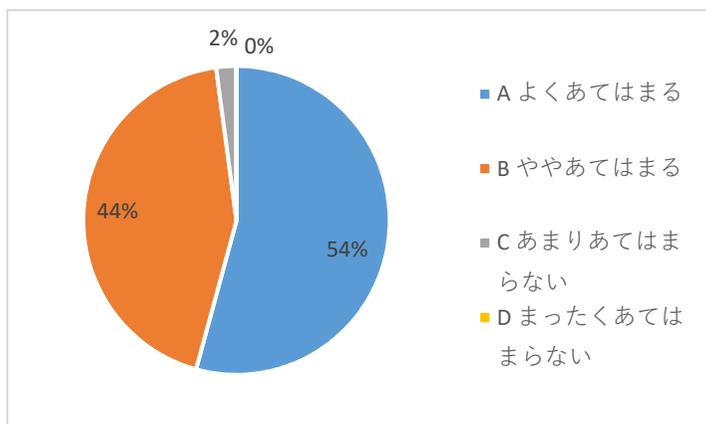
29 学校は、子どものことについて、保護者の悩みや相談に応じている。



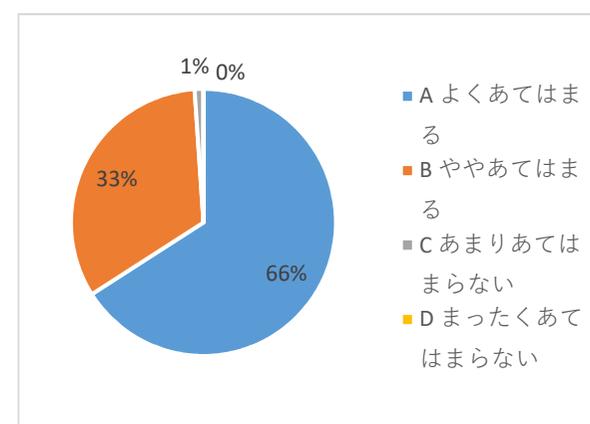
30 教職員は、保護者のニーズに応じて迅速に外部専門家及び関係諸機関と連携している。



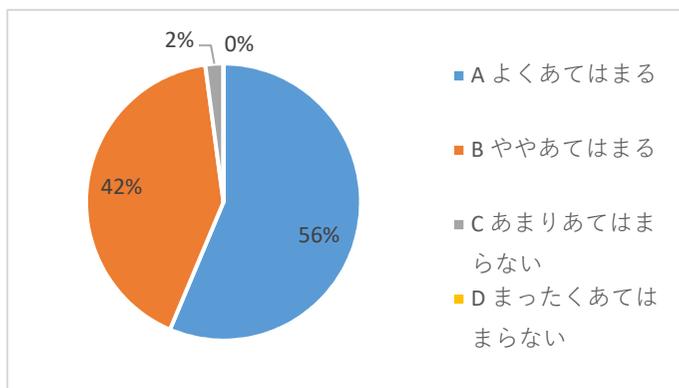
31 運動会や校外学習、修学旅行などの学校行事は、児童生徒が参加しやすいように工夫をしている。



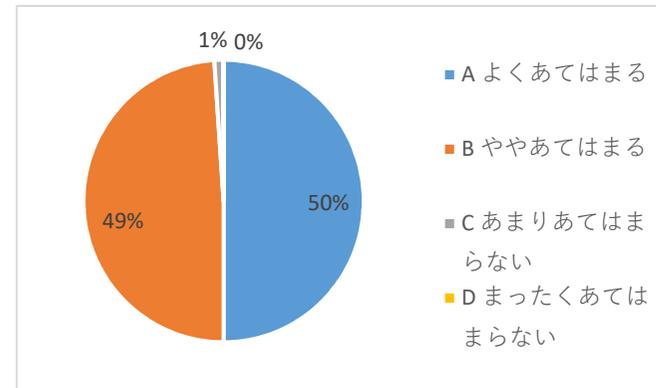
32 学校での様子を懇談会や授業参観・連絡帳・便りなどによって、知らせている。



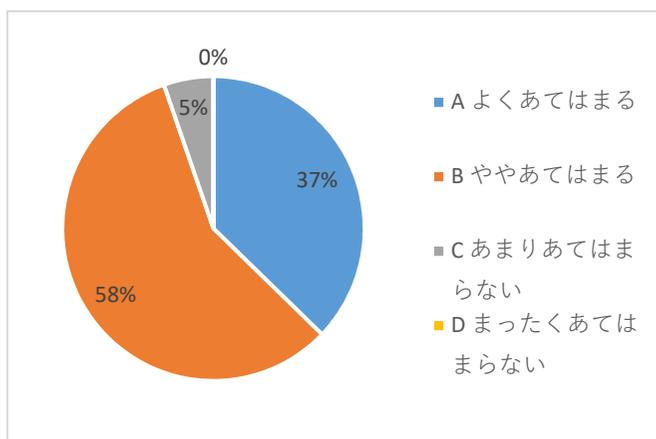
33 保護者、地域への学校の情報発信を、ホームページや配付物等を用いて努めている。



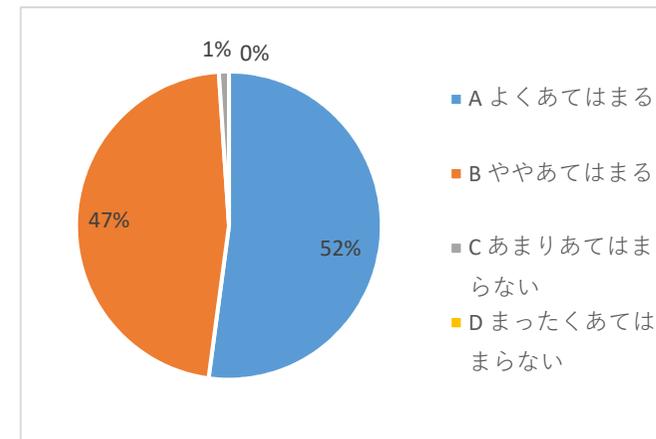
34 教職員は、児童生徒一人ひとりのニーズに応じた指導・支援を行っている。



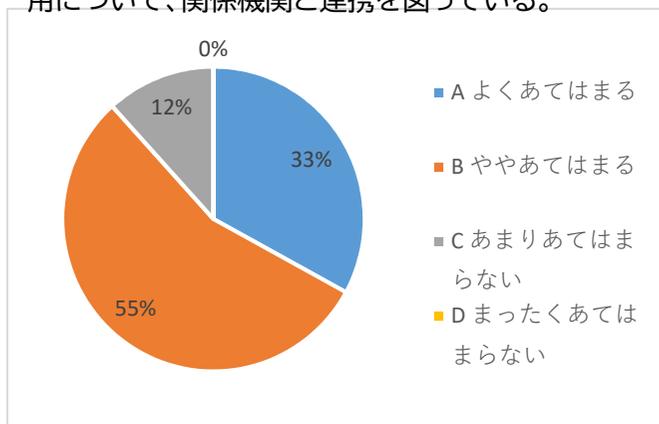
35 教職員は、児童生徒の障がいやその特性について理解している。



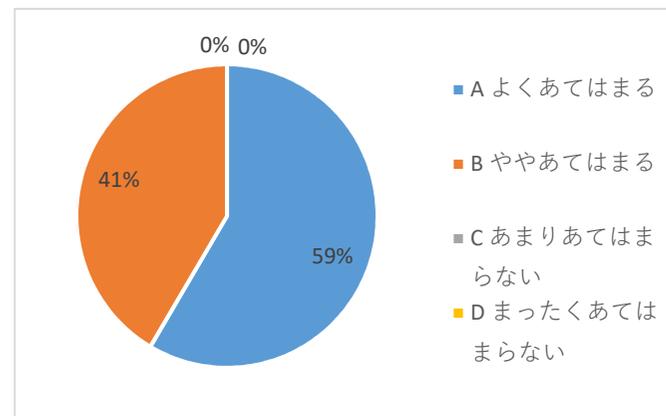
36 個別の教育支援計画(「個別の指導計画」を含む)について、本人・保護者のニーズを踏まえ作成している。



37 個別の教育支援計画(「個別の指導計画」を含む)の作成、活用について、関係機関と連携を図っている。



38 個別の教育支援計画(「個別の指導計画」を含む)について、保護者に開示し、説明している。



39 アセスメント結果は、個別の指導計画に活かされている。

